

# コンクリート湿潤面用エポキシ樹脂接着剤 リフレタフボンド

## リフレタフボンドの特長

### 優れた接着性

- ・タフボンドはコンクリートや鋼材に対し接着性に優れています。
- ・湿潤状態にあるコンクリート面においても優れた接着性を発揮します。

### 優れた施工性

ハケ、ローラー等で容易に塗布することができ作業性に優れています。

## リフレタフボンドの用途

- ・新旧コンクリートの打ち継ぎ、嵩上げ
- ・旧コンクリートとモルタルの塗り継ぎ

注意：リフレタフボンドの強度発現が日単位で増進するため、時間単位で共用開始や交通解放が求められる超速硬コンクリート等のプライマーとしては使用できません。

### 注 意

### 業務用

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こす恐れがあります。
3. 可燃性の液体です。

### 【消防法による区分】

- ・主 剤：指定可燃物 合成樹脂類
- ・硬化剤：危険物 第4類 第3石油類

### 【取り扱い上の注意】

本製品は、皮膚に触れたり蒸気を吸入すると、健康障害や皮膚障害を起こす事がありますので、取り扱いには下記の事項を守って下さい。

- ①作業場の換気を良くして下さい。必要に応じ局所排気、全体換気装置を設けて下さい。
- ②取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、前掛を着用する等、目・皮膚の保護をして下さい。必要に応じて、防毒マスク又はホースマスクを着用し蒸気を吸入しないようにして下さい。
- ③容器から出し入れするときは、こぼれないようにして下さい。こぼれた場合は回収処理をして下さい。
- ④眼に入った場合は、水で良く洗い流した後、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ⑤皮膚や作業衣等に付着した場合は、良く洗い落としてください。
- ⑥多量の蒸気を吸入した場合や、誤って呑み込んだ場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。
- ⑦取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行ってください。

### 【使用・施工にあたっては】

十分に説明・指導を受けて下さい。



荷姿：10kgセット(主剤6.67kg, 硬化剤3.33kg)

主 剤…白色グリース状

硬化剤…淡黄色透明液状

混合物…白色粘稠液状

荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

### 配合比

主剤：硬化剤 = 2：1 (重量比)

### 可使時間の一例

温 度 (°C)	5	10	20	30
可使時間 (分)	180	60	30	20
モルタル・コンクリートの打設有効時間	3	3	3	2

※モルタル・コンクリートの打設有効時間とは、リフレタフボンドの混練開始から、モルタル・コンクリートの打設を終了しなくてはならない時間です。

※リフレタフボンドを一度に多量に混合すると反応が早くなり、上記可使時間を確保できない場合があります。塗布作業の進み具合を考慮して、必要量を混合いただくをお願いします。

### 物性値の一例

試験項目	試験方法	試験条件	※測定値例	社内規格値
圧縮降伏強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7208	20°C 7日間	80.7	50以上
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7203	20°C 7日間	75.7	40以上
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7113	20°C 7日間	49.4	25以上
引張せん断接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 6850	20°C 7日間	28.4	13以上
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	建研式	湿潤面 20°C, 7日間	3.1	1.5以上, 又は コンクリート破壊

※測定結果の一例であり、品質保証値ではありません。

## 施工方法

### 下地処理

- ▶ 接着面のレイトンス、油類等の汚れを十分に除去して下さい。
- ▶ 浮き水がある場合は、拭き取って下さい。

### 材料の混練

- ▶ 1.主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して下さい。
- ▶ 2.主剤、硬化剤をハンドミキサー等で均一になるまで十分に混合して下さい。  
攪拌は空気の巻き込みが起らないように低速で行って下さい。  
\*シンナーや水を混入しないで下さい。

### 施工

- ▶ 可使時間(おもて面の表)以内にハケ、ローラー等で均一に塗布を行って下さい。  
塗布量 平滑面 0.2kg/m<sup>2</sup>  
粗面 0.3~0.5kg/m<sup>2</sup>
- ▶ モルタル・コンクリート打設有効時間(おもて面の表)以内に、モルタル・コンクリートの打設作業を行って下さい。
- ▶ リフレタフボンドが硬化してからモルタル・コンクリートを打設することは、付着不良となるため絶対に止めて下さい。  
万が一、リフレタフボンドが硬化してしまった場合には、再度リフレタフボンドを塗布して下さい。

### 貯蔵・保管・廃棄

- ▶ 本製品は、消防法における危険物に該当します。法令を遵守した取り扱いをお願いします。
- ▶ ●鍵をかけて部外者が立ち入れない場所に貯蔵・保管し、保管数量の管理をお願いします。
- ▶ ●他のものと混同しないように、場所を決めて冷暗所に貯蔵して下さい。
- ▶ ●廃棄する場合は【産業廃棄物】として国や地方自治体が定めた法令を遵守して処理してください。

## リフレタフボンドの湿潤面への付着試験結果

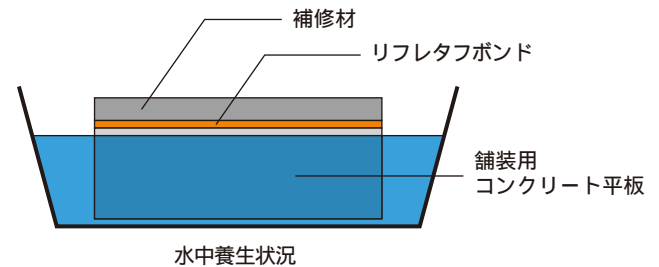
### 試験方法

舗装用コンクリート平板の表面をサンダーケレンし、1週間の水中養生後、水中から取り出した舗装用コンクリート平板の水分を軽く拭き取り、リフレタフボンドを刷毛で0.15kg/m<sup>2</sup>塗布後、追っかけて補修材を15mm厚に塗布した。  
塗布後供試体を水中及び気中の2方法で養生し付着強度を測定した。

### 付着試験結果 ※

補修材 (ポリマーセメントモルタル)	NEWリフレモルセット (速乾性タイプ)		リフレモルセットSP (汎用タイプ)	
	水中	気中	水中	気中
養生方法 (20℃・7日)	水中	気中	水中	気中
付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	2.9	2.4	1.7	2.1

※測定結果の一例であり、品質保証値ではありません。



### 施工写真



使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。  
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2 (汐留住友ビル20F)  
Tel. 03-6370-2721 Fax 03-6370-2759

大阪 Tel.06-6342-7704 名古屋 Tel.052-566-3202  
札幌支店 Tel.011-241-3901 東北支店 Tel.022-225-5251  
北陸支店 Tel.076-223-1505 四国支店 Tel.087-851-6330  
広島支店 Tel.082-577-7645 福岡支店 Tel.092-481-0186

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は